

令和7年度「ともにプロジェクト」の取り組み状況

A 障がいのある人となない人の交流の機会の創出

学校における障がいのある人との交流【ゲストティーチャーによる福祉教育】

○障がいのある人を招いた福祉教育に対する謝礼補助事業

【実績】 小学校30校 中学校1校 計31講座

【内容】 盲導犬との暮らしについて

誘導歩行体験、車椅子バスケ ほか

【実施校】 巻北小、小林小、潟東小、新飯田小、沼垂小、坂井東小、立仏小、中之口西小、岩室小、漆山小、新津第三小、根岸小、中之口東小、茨曽根小、和納小、結小、真砂小、亀田東小、臼井小、上山小、荻川小、木崎小、新津第一小、横越小、鎧郷小、新関小、南万代小、笹口小、濁川小、葛塚小、月潟中

○ろう者等を招いた福祉教育に対する謝礼補助事業

【実績】 小学校13校 中学校2校 計15講座

【内容】 聴覚障がいについての講話、手話体験

【実施校】 西内野小、大淵小、上山小、新津第三小、茨曽根小、中之口東小、曽野木小、金津小、根岸小、木崎小、月潟小、和納小、新関小、臼井中、味方中



視覚障がい者の生活に関する講話 ろう者への理解を深める授業

B 一般企業への周知啓発

① 障がい者アートを活用した共生社会の普及啓発

○新潟駅南口バスターミナルでの展示

【設置枚数】 1枚 【期間】 令和7年7月～令和8年3月

○こども創造センター入口ガラス面での展示

【設置枚数】 2枚 【期間】 令和7年7月～令和8年3月



新潟駅南口バスターミナル



こども創造センター

② ともにEntrance（共生社会に関心のある企業ネットワークの構築）

○企業間ネットワークの加入組織数：64組織（令和8年1月末時点）

○公式ポスター、公式ステッカーの制作及び掲示

【概要】 新潟デザイン専門学校の学生が障がい者アートを活用して制作。

【活用方法】 ネットワーク加入企業が自社の入口や窓などに掲示して活用。



ともにEntranceネットワーク会員へ配布予定の公式ポスター(左)と公式ステッカー(右)

C わかりやすい広報

① 共生条例及び手話言語条例の普及・啓発イベントの実施

○商業施設における周知啓発用ブースの設置、条例認知度調査の実施及び

ミニ手話教室・要約筆記体験会の開催

※市文化政策課主催イベントと同時開催

・アピタパワー新潟亀田店（令和8年2月14日～2月23日）



○大学生とのワークショップ等の実施

・新潟国際情報大学（令和7年7月8日）

・新潟大学（令和7年11月17日）

・新潟県立大学（令和7年12月12日）

・新潟青陵大学（令和7年12月18日）

・新潟薬科大学（令和8年1月19日）

【実施内容】

・障がいのある当事者と大学教授の対談

・共生条例や市の取組事例を踏まえた学生同士の意見交換

